

熊一小CSだより

ふるさとを愛し
愛される熊一小

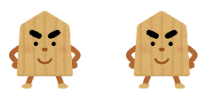
No.4



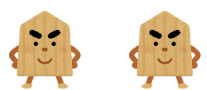
令和5年11月 2日
熊野第一小学校
校長 水戸美穂子

本の読み聞かせのメンバーに保護者の方が新加入！！

毎週水曜日の朝にこぐま絵本の会の方が低学年児童に本の読み聞かせをしてくださっています。より広くこの読み聞かせに関わっていただきたいと思い、今年度、保護者の方と一緒に活動してくださる方を呼びかけました。すると、うれしいことにすぐに賛同して快く手を挙げてくださった方がおられ、早速2年生に本の読み聞かせをしてくださいました。季節や子供たちが関心を持ちそうな本を数冊もってきてくださり、その中から本を読んでくださいました。本を読んでもらうのは、自分で読む時とは違う「触れ合い」や感性を育みます。物語の世界に入り込んだ子供たちの表情がとても印象的でした。



将棋クラブに力を貸していただいています



10月から将棋クラブにスクールサポーターとしてマツダOB会の山縣さんと川口さんが来て、子供たちに将棋を教えて下さっています。初日、お二人に見てもらいながら将棋をする子供たちは、これまで以上に駒の動かし方をしっかり考えて指していました。時々、よりよい指し方のアドバイスをもらい、「なるほど」とうなずきながら新しい手法に挑戦していました。クラブ終了時間が来ても勝負が決まらず「まだやりたい！」と将棋の楽しさを味わった子供たちでした。



収穫した黒大豆をもって来ていただきました



以前、3年生が社会科の学習で黒大豆づくりを見学に行った城之堀の馬上さんが、秋になって収穫した黒大豆をもって学校に来ていただきました。いくつもの細く伸びた茎からはたくさんの黒大豆が実っており、子供たちは興味津々で話を聞いていました。その後、子供たちみんなで茎から黒大豆の鞘をひとつずつ取っていく作業をしました。そして、みんなで分けて家に持って帰りました。「とてもおいしかった。」と後日感想を教えてくださいました。